

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度国際ロータリー第2690地区のスローガン  
希望の種を播きましょう。育てましょう。

2023-2024年度岡山北ロータリークラブのスローガン  
存在感のあるクラブを目指そう

2023~2024年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary  週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ  
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室  
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288  
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp  
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山  
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

理事・役員

2023.7~2024.6

会長(理事) 岸 本 達 也  
副会長(理事) 高 橋 雅 己  
幹事(理事) 永 山 雅 慈  
副幹事 磯 山 島 田  
会 計 双 田 一  
S.A.A.(理事) 上野山  
副S.A.A. 妹 尾

会員増強・退会防止(理事) 安 原 孝 則  
広報(理事) 坪 井 山 賢 太 郎  
奉仕プロジェクト(理事) 中 橋 田 歳 行  
ロータリー財団(理事) 橋 馬 場 幸 三  
親睦活動 杉 本 康 成  
プログラム 廣 野 景 治  
直前会長 高 橋 茂

モバイルサイトへのアクセスは  
QRコードをご利用ください。  
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「旧ひな壇慰労夜間例会」

次回7月11日のプログラム

「就任挨拶」

会長 岸 本 達 也 会員  
幹事 永 山 雅 己 会員

7月のお祝い行事

会員誕生日：高島、渡辺君  
結婚記念日：牧本、松田、妹尾、正保、武南君

前回6月27日の例会記録

出席の状況

会 員 数 50名 (出席免除者0名)  
出席者数 32名  
欠席者数 18名  
出席率 64.00%  
6月ホームクラブ平均出席率 62.00%

ビジター

岡山ロータリークラブ

若 林 昭 吾 様



岡山RC若林様から「昔お世話になった廣野会長の姿を見に、岡山北RCにキタ！」と慰労のお言葉をいただきました

スケジュール

7月 母子の健康月間

11日(火) 12:30~例会：就任挨拶  
18日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)  
25日(火) 12:30~例会：就任挨拶

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

1日(火) 12:30~例会  
13:40~第2回理事役員会  
8日(火) 12:30~例会  
13:40~ガバナー補佐訪問クラブ協議会  
15日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)  
22日(火) 19:00~例会：納涼ビア例会  
29日(火) 11:00~会長・幹事懇談会  
12:30~例会：ガバナー公式訪問例会

本日のメニュー：夜間例会特別メニュー

次回のメニュー：ヘルシーランチ (洋食)

## 会長挨拶



若林様、本日はご来訪ありがとうございます。約30年前にJCで一緒させていただき、今でも日本中に友人がおり、当時学んだことを、こうして実践することができています。ロータリーソングを歌いながら、熱いものが胸にこみ上げてきました。

会員の皆様、一年間お世話になりました。後ほどのスピーチで思いをお話しさせていただきます。

## 幹事報告

1. 岡山中央RCより、次年度「荒木塾第二弾」のご案内がございましたのでチラシを配付しております。お申込みをされる方はチラシに掲載されています岡山中央RC中田様までお願いいたします。
2. 本日例会終了後13:40より3F「トパーズの間」において「パスト会長会」が開催されますので、パスト会長の皆様はよろしくお願いたします。
3. 2021-2022年度年報No.69を配付しております。
4. 今年度年報原稿依頼を配付しておりますので、理事・役員・委員長の皆様はよろしくお願いたします。
5. 他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

## S.A.A.

廣野君：会員の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

皆木君：1年間、皆様のご支援に感謝申し上げます。

中山君：岡山RC若林様 ご来訪ありがとうございます。

本日 退任のあいさつをさせていただきます。一年間ありがとうございます。

杉山君：副幹事として、プログラム委員長として、至らぬ点多々あったかと思いますが、一年間ありがとうございます。

杉本君：廣野会長はじめひな壇の皆様、一年間お世話になりました。

岸本君：廣野会長 中山幹事、一年間ありがとうございます。

結婚記念日のお花ありがとうございます。

鴻上君：廣野会長、中山幹事をはじめひな壇の皆様、たいへんお世話になりました。

米林君：岡山の文化をリードする若林様のご光臨を祝して。

伊藤君：廣野会長、中山幹事、ひな壇の皆様一年間ごくろうさまでした。

角南君：廣野会長、中山幹事、ひな壇の皆様、一年間お疲れ様でした。お世話になりました。

福嶋君：香港へ1泊してビザを取り深圳へ電車移動 超近代的ビル群に圧倒される。1つのビルに数十社が入居してビルの中だけで商談が可能。中国政府が制限をかけてる為通信状態は悪い。カンボジアへ行き5泊、アンコールワット行って見た。バンコクへ泊まってバスでパタヤへ3泊 日曜に戻りました。

安原君：一年間おつかれ様でした。

高取君：鳥取の大山に移住したうえ、2022~23年は仕事が大変忙しく休んでしまいました。最終例会によりやく来れました。申し訳ありません。

谷本君：廣野会長はじめとするひな壇の皆様一年間お疲れ様でした。

若林先輩のご来訪ありがとうございます。

高橋君：廣野会長をはじめとするひな壇の皆様、一年間おつかれ様でした。

永山君：若林先輩、本日は来訪ありがとうございます。ひな壇の皆様1年間お疲れ様でした。

来週から幹事として一年間職務を全うします。よろしくお願いたします。

馬場君：廣野会長、中山幹事はじめ ひな壇の皆様 1年間お疲れ様でした。

堀川君：入会させて頂き 2年が経ちました。今年度も楽しかったです。来年度も宜しくお願いたします。

磯島(理)：今年度もありがとうございます。出席出来ないことも多々あり ご迷惑をお掛けしておりますが、これからも宜しくお願い致します。

磯島(慈)：若林昭吾様 お会いすることができ、幸甚に存じます。

皆様一年間ありがとうございます。来年度もよろしくお願い致します。

宮井君：副S.A.A.として、今年度最後の例会となりました。皆さま1年間ありがとうございます。

牧本君：皆様、スムーズな例会運営とスマイルへのご協力、誠にありがとうございます。



出席報告



スマイル





2023-2024年度 国際ロータリー第2690地区  
米山記念奨学委員会 委員 高島 浩 会員

国際ロータリー第2690地区 米山記念奨学委員会 & 米山指定校選定委員会に出席してきました。

当クラブではアインさんが2023年度奨学生でいらっしゃいますので、この委員会の活動をイメージして頂き易いのではないかと思います。

委員会メンバーは8名、他、石倉地区ガバナーと地区代表幹事、事務局員さんです。会長経験者も多く、僕には力不足なのではないかと心配になりました。まずは、指定校の選定と推薦枠の数を決めていきます。どうやって枠の人数が決められていくかということと過去の寄付実績が地区毎にランキング化されており、上位順に推薦枠の人数が優位になっています。

ちなみに、2690地区は中の下といったあたりの実績です。皆様には寄付のお願いをすることになると思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

そして、奨学生選定の目安についての討議が行われました。渡された資料をみていると指定校の推薦枠が3名あるのに申込数が2名しかいなかったり、非常にもったいないことだと思いました。

最後になりましたが、この事業の誕生は日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉さんによって東京ロータリークラブの事業として始められ、その後全国の約8万のロータリアンによって支えられている事業です。

静岡県には米山梅吉記念館がありますので、是非行って見たいと思いました。

## スピーチ 「一年を振り返って」

会長 廣野 景治 会員



まずは、会員の皆様をはじめ、事務局中山様、ホテルグランヴィアの皆様、一年間大変お世話になりました。終わってみれば、こんなに早いものなのかと感じています。

本日のスクリーンの映像を選びながら、それぞれの思い出が蘇ってまいりました。

7月5日の第一例会で旧ひな壇慰労&渡辺会員を迎えての新会員歓迎夜間例会からスタートし、私自身が濃厚接触者と言うことでオンライン参加もありましたが、何とか全て開催できました。

コロナ禍と言うこともあり、例会数を減らして、出席率を上げたかったのですが、どうやら逆効果の様な気もしました。しかしながら、「新たな道」としてのSDGsの取り組みを足元からと言うことで、皆様方には例会の出欠をお願いし、いくらかでも食品ロスの課題に取り組むことができたのではと思います。

親睦・交流事業につきましては、趣向を凝らした北西RCさんとの合同夜間例会、子クラブの総社RCへの例会訪問。児島次期会長に卓話にも来ていただき、今後もこの絆を是非つなげていただきたいと思います。



津山で開催された地区大会には、皆様にご無理を言って最後まで残っていただき、ガバナーも大変喜んでくださいました。鴻上会員には50年の在籍表彰と言うことで、無理をお願いして、金色の羽織を着ていただきました。

3年ぶりに開催できたクリスマス家族夜間例会。子供たちも参加してのマジックショーにご家族の皆様で楽しんでいただきました。親睦活動委員会の皆様には、クリスマス家族会を始め、北西RCとの合同例会、観月夜間例会、新年互礼会、夜桜の宴と大変お世話になりました。

そして、秋から春に順延した「いちご狩りツアー」。いちご狩りが初めての方も沢山おられ、子供たちが仲良くなり、楽しいひとときを過ごすことができました。近場で多くの家族の方に参加いただき、段取りをいただいた中山幹事をはじめ、ひな壇の皆様には感謝です。

3年間コロナで思うような活動ができなかった奉仕事業についてですが、馬場会員には業界のお役がある中、ご無理を申し上げて奉仕事業常任委員長を務めていただきました。本年度スタート時から奉仕プロジェクト委員会の皆様とも協議をし、会員の皆様にアンケートをお願いし、奉仕事業についての「新たな道」を探し求めました。

例年の事業でも時代の流れと共にアイデアをとの想いで、ミニバスケット大会にはプロバスケットチーム・トライフープ岡山の選手に来ていただくサプライズをお願いしました。それも無料で。

年が明けて、5類への移行などコロナの意識も少しずつ変わりはじめ、いよいよチャレンジの時となりました。そんな折り、西南ミニバスケットの子供たちへの全国大会出場のお祝いや子供たちとの社会奉仕事業などを急遽開催することとなりました。



また、池田動物園開園70周年事業に協力することとなり、5つの保育園と幼稚園にチューリップを育てる事業に協力していただきました。皆木副会長の「チューリップの歌」は子供たちの心を和ませ、笑顔は最高でした。自己満足かもしれませんが、汗をかいて実施することに喜びを感じ、子供たちの思い出の中に岡山北RCのことを少しはPRできたのではと思います。

そして、いよいよカンボジアへの弾丸国際奉仕事業。現地の知識もあまりなく、渡航日程もぎりぎりで暑いところに急遽訪問することになり、来年の創立55周年の記念事業につなげられればとの想いで、正直、一人で行く覚悟をしていましたが、谷本会員、堀川会員に手を挙げていただきました。お

そらく一生忘れられない、3人の珍道中でした。何よりも現状を見て、また現地の大人達との会話からも、物を供給するだけで無く、「教育」の大切さ、必要性を痛感しました。



今年度の反省点として、急な事業展開が多く、もっと皆様に参加していただく体制づくりが必要だったと思っていますので、今後活かしていきたいと思えます。

また、皆木副会長の瑞宝小綬章の祝賀会を開催する機会をいただきました。めったに無い機会のお祝い事を経験させていただいて、とてもよい記念になりましたし、副会長をお願いした年に、これも何かの巡り合わせと思っております。

最後に、残念なこととして、前田会員、そして川本会員の退会です。お二人とも体調がすぐれない中、ぎりぎりまで頑張っていたいただき、感謝の気持ちで一杯です。

先日、前田会員のところにお伺いし、奥様と一緒に45周年の事業で福島ミニバスケットチームの子供たちを岡山に招待して、大会を開催した事業の思い出話をしたところです。

次年度の創立55周年を副実行委員長として、頑張りますので、よろしくお願ひします。  
一年間大変にお世話になりました。ありがとうございました。

---

## 「一年を振り返って」

幹事 中山 賢太郎 会員



まずは会員の皆様に一年間、会の活動・運営にご支援ご協力をいただき心より感謝御礼申し上げます。

幹事として至らないところや配慮に欠けたことも多々あったとは思いますが、いろいろところで皆様に支えていただき何とか一年を終えることができそうです。本当にありがとうございました。

思えば約一年半前に廣野会長より幹事のご指名をいただいた時、業種的にもコロナの影響もまだまだある中でしたので幹事という大役を全うできるかどうか不安のほうが大きく、受けることに関して悩みました。勿論コロナ禍でなければ全く悩むこともありませんでしたが…。とは言えこれまで大変お世話になっている廣野さんへ恩返ししたいという強い思い、そしてネガティブになり過ぎてはよくないだろう、しっかりやれるところまで前向きにやっていく事が今後の仕事にしてもRC活動にしてもきっと良い方向に向かうはずであると思ひお受けすることにいたしました。



幹事という立場をいただいた中で特に決めていたことは、クラブの中で一番の裏方になろうということでした。歴も浅く、RCに関する知識も経験も足りていないことは自覚していましたし、自信も本当になかったのが皆さんを一番下で支えられるような存在になることが自分の一番できることだと思っております。



しかし今現在感じていることは、これまでの様々な活動を裏方で支えているつもりが、自分の知らないところやできていなかった所をクラブの皆様によくの場面で支えていただいていたことに強く気付かされました。改めて皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

もう一点幹事をさせていただいた中で感じたことは、6RC・16RC幹事会に参加することができ本当に良かったと思っています。他クラブの様々な運営や活動を知ることができとても勉強になりました。今後自分が北クラブでどのように貢献していけるか少しではありますが考えることができるようになったと思っています。

最後になりますが、廣野会長、本当に頼りない幹事でお力になれず大変申し訳ありませんでした。廣野会長の温かさや素晴らしいリーダーシップに導かれたからこそ何とか幹事をすることができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



皆木副会長、全てのことに勉強熱心でRCとはこういう思いで活動や運営をしているんだということや人生とはこうだということをお話いただきありがとうございました。とても勉強させていただきました。

杉山副幹事、私とは違って何事も段取りよく連絡・行動をしてくれて本当に感謝しています。あなたがいたから全てのことがうまく回りました。ありがとうございました。

牧本S.A.A.、私の苦手なパソコンの全ての設営やいろんな場面での盛り上げ役をしてくれてありがとうございました。ひな壇が和やかに過ごせたのはあなたのお陰です。

宮井副S.A.A.、いつも冷静で分からない事がある中でもしっかりと的を得た発言や指摘をしてくれてとても助かりました。感謝してます。ありがとうございました。

次期幹事の永山さん大変ですがとてもやりがいのある役職だと思います。ご活躍を祈念いたします。頑張ってください。微力ながらお力になれるようサポートさせていただきます。

皆様、一年間本当にお世話になりました。心より感謝申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

